

標準範囲 400-700nm を超える
光量子束密度(PFD)を測定！

LED 測定の精度が向上



拡張波長域 光量子計 MQ-620

株式会社 藤原製作所

特徴

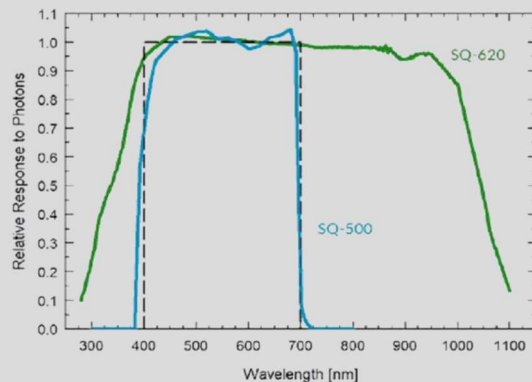
- 従来型より波長域が広がり、UV・遠赤色光までの光量子を測定可能になりました。

標準の「光合成有効放射(PAR)」範囲 400~700nm 以外の波長も光合成に寄与し、植物の成長、形態および二次代謝生産物に大きな影響を与える可能性があります。

「拡張波長域 光量子センサー」は PAR 領域だけでなく、紫外光・遠赤色光の波長も捉えることが可能です。

- 最大 1100nm の波長帯域まで捉えるので LED を使用する環境に特化したセンサーです。

屋内栽培環境（屋内温室または成長チャンバー内の植物キャビネー）での PFD 測定など、LED ライトを使用する屋内の生育環境でご使用ください。



製品仕様

MQ-620 型

測定範囲	0~4000 $\mu\text{mol m}^{-2}\text{s}^{-1}$
波長範囲	340~1040nm $\pm 5\text{nm}$
精度(日合計)	5%未満
再現性	0.5%未満
応答速度	1 ミリ秒未満
視野角	180°
方位誤差・傾き誤差	0.5%以下
コサイン補正	45°天頂角 $\pm 2\%$ 75°天頂角 $\pm 5\%$
データ記録	99 データ
電源	3V リチウムボタン電池(1 個付属)
本体サイズ/ケーブル長	126 mm×70 mm×24 mm /2m ケーブル
重量	140g
動作環境	液晶:0~50℃ 相対湿度 90% 但し結露しないこと 30~50℃ 相対湿度 70% センサー感部:IP68

全体像

